



## 東京写真散歩

TOKYO 2002~2005年 写真/木原盛夫

東京写真散歩

TOKYO 2002-2005年 写真／木原盛夫



何年も使われることなく、部屋の隅に放っておかれた4x5（シノゴ）のカメラ。

4インチx5インチの大きなフィルムに、東京の風景を撮ってみようかな。

2002年の春に思い立って、街に担いで出た。

大きなバッグに4x5のカメラとレンズ、そして前日にフィルムを両面に詰めておいたカットホルダーをいくつか入れて家を出る。今日はこの街と決めて最寄りの駅に降り、気儘に歩く。疲れたら、その日の撮影はおしまい。

地図は持って行ったり持たなかったりで、撮影した場所の地名も曖昧だ。写真の下に書いてある地名も正確ではないかもしれない。その名の駅で降りて歩いた場所くらいに思っていた方が、いいかも知れない。

これらの写真を撮ってから十数年が経った。浅草の東映はもう既に無く、再開発中だった新宿の富久町は来年度（平成27年）に完成する予定だ。

築地市場の移転先として建設されている豊洲市場は、完成を目前にして土壌汚染対策として予定されていた盛り土が行なわれていなかったことが発覚し、現在移転を巡って紛糾している。

土地は生き物だ。絶えずスクラップ&ビルドを繰り返し生まれ変わっている。ここに掲載した写真は、2002年から2005年にかけて通り過ぎた東京の断片。その欠片を繋ぎ合わせて構築した、ある時代のレイヤーのようなものだろうか。

（2016年9月 富山にて）



西新宿 2002年10月10日



西新宿 2002年



西新宿 2002年



西新宿 2002年



西新宿 2002年



西新宿 2002年10月10日



富久町 2003年9月11日

富久町 2003年9月11日



河田町 2003年9月11日



河田町 2003年9月11日





新橋 2003年5月5日



新橋 2003年5月5日



新橋 2003年5月5日



新橋 2003年5月5日



新橋 2003年5月5日



飯田橋 2004年9月11日



飯田橋 2004年9月11日



神保町 2004年9月11日

4x5のカメラというのは、とても原始的な仕組みだ。レールの前と後ろに枠があり、その間に蛇腹があって繋がっている。前枠のボードにレンズを取り付け、後ろ枠にフィルムを入れたホルダーを差し込む。それだけだ。

浅草の雷門で4x5のカメラを使って撮影していたら、人力車のお兄さんが不思議そうに眺めながら蛇腹を指差して「この中には何が入ってるんですか？」と聞いてきた。蛇腹は伸ばしたり縮めたりしてピントを合わせるためのモノだけれど、カメラに興味があれば、中に色んなものが詰まっているんじゃないかと思っても不思議ではない。

あんなに大きな蛇腹の中が空洞、というのも考えたら勿体ない？



浅草 2002年



浅草 2002年4月20日



浅草 2002年4月20日



浅草 2002年6月8日



浅草 2002年6月8日



合羽橋 2002年



合羽橋 2002年





浅草



東向島



東向島

南千住 2005年5月8日



南千住 2005年5月8日



南千住 2005年5月8日



南千住 2005年5月8日



南千住 2005年5月8日

and more...